

「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」の成功に向けた学生のアイデアを発表

「インターカレッジコンペティション 2016」を開催しました

神戸大学の「学生ルポライターチームの新設」が最優秀賞を受賞

スポーツコミッション関西は1月27日（金）にグランキューブ大阪にて「インターカレッジコンペティション 2016」を開催しました。「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西（以下、WMG2021 関西）で現在から未来に向けて何が出来るか」をテーマにプレゼンテーションに参加した全 22 チームの中から、神戸大学発達科学部長ヶ原ゼミの「学生ルポライターチームの新設」が最優秀賞に輝きました。

インターカレッジコンペティションは、産官学連携の取り組みで「WMG2021 関西」を成功に導き、開催を契機に国内外に関西の魅力を発信するために、次代を担う大学生からアイデアを募り、プレゼンテーションによるコンペ形式で競うものです。当日は、午前中に 22 チームが予選を競い、発想力、論理性、事業性、地域貢献性、プレゼンテーション力などの基準で審査。予選を勝ち抜いた 6 チームがプレゼンテーションで競い、最優秀チームを決定しました。大胆かつユニークな発想と豊かな感受性を生かして大学生のみならずから持ち寄られたアイデアは、今後、関西 WMG2021 組織委員会などで具体的に検討されるほか、最優秀賞を受賞したチームは、ワールドマスターズゲームズ 2017 オークランド大会に研修として参加いただきます。

コーディネーターを務めた近畿大学経営学部の高橋一夫教授は、第3回の開催を迎え、年々規模の広がりを見せるインターカレッジコンペティションについて、「大学生のプレゼンテーションを通して、産官学それぞれの立場の人間が、互いの知見を広め合い、意識を高め合うことに価値がある。こういった取り組みを継続的に行うことが WMG2021 関西の成功や機運情勢にも繋がっていく」とお話されました。また、決勝審査員を務めた早稲田スポーツ科学学術院の原田宗彦教授は、最優秀賞に輝いた神戸大学の「学生ルポライターチームの新設」の講評で「WMG2021 関西は、東京オリンピック・パラリンピックに比べて実施地域が広域に渡る点、機運醸成に向けた取り組みの自由度が高い点、参加者はアスリートではなく、スポーツツーリストである点から非常にイノベーションが起きやすい。今後も素晴らしいアイデアに期待したい。」と、2019年のラグビーW杯、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに続く2021年のワールドマスターズゲームズ関西の開催に向けた取り組みへ期待を寄せました。



全 22 チームの学生がプレゼンテーションに参加

【「インターカレッジコンペティション 2016」開催概要】

- 1) 日時: 2017年1月27日(金) 14:00~17:00
- 2) 場所: グランキューブ大阪 3階 イベントホール (大阪市北区中之島 5-3-3-51)
- 3) 主催: 関西広域連合・スポーツコミッション関西
- 4) 協力: 一般財団法人関西ワールドマスターズゲームズ 2021 組織委員会、公益財団法人日本体育協会
- 5) 後援: スポーツ庁・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会・一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構・関西経済同友会・神戸経済同友会・京都経済同友会・関西経済連合会・大阪商工会議所・神戸商工会議所・堺商工会議所・京都商工会議所

■最優秀賞

チーム名: 神戸大学 発達科学部 長ヶ原ゼミ 三浦チーム
テーマ: 学生ルポライターチームの新設

■関西ワールドマスターズゲームズ 2021 組織委員会賞

チーム名: 近畿大学 経営学部 高橋ゼミ 富チーム
テーマ: WMGを変えるシェアリングサービス ~今あるものをいま以上に~

■日本体育協会賞

チーム名: 近畿大学 経営学部 高橋ゼミ 山本チーム
テーマ: 中国人参加者向上のためのプロモーション

■関西経済同友会賞

チーム名: 徳島大学大学院 総合科学教育部 佐藤ゼミ 武知チーム
テーマ: しわしわすぽーつ 波道巡りの提案 WMG2021 後のレガシー構築に向けて

■関西広域連合賞

チーム名: 高松大学 経営学部 正岡ゼミ 香西チーム
テーマ: 関西WMG2021 エクスカーションと島しょ部の活性化を狙った瀬戸内海横断OWSの提案

■スポーツコミッション関西賞

チーム名: 関西大学 人間健康学部 西山ゼミ 米谷チーム
テーマ: WMG健康ツーリズムプロジェクト

■プレゼンテーション賞

チーム名: 京都産業大学 経営学部 箕輪ゼミ 萩原チーム
テーマ: 全国100大学祭縦断企画 関西ワールドマスターズゲームズ 2021 応援ソングコンテスト

チーム名: 京都外国語大学 外国語学部 中嶋ゼミ 西尾チーム
テーマ: WMGアプリ開発の提案

チーム名: 関西大学 人間健康学部 西山ゼミ 西尾チーム
テーマ: 日本食でつながるWMG

■ネクストジェネレーション賞

チーム名: 関西大学 人間健康学部 西山ゼミ 市政チーム
テーマ: WMGニンジャ・プロジェクト

チーム名: 龍谷大学 社会学部 久保ゼミ 高田チーム
テーマ: 寺巡りによる日本の古き良き文化の普及

チーム名: 大阪成蹊大学 マネジメント学部 藤森ゼミ 佐野チーム
テーマ: 奈良県のお寺との連携による日本文化の発信

【インターカレッジコンペティションについて】

スポーツコミッション関西が主催し、2014年12月2日(火)に初開催、2016年1月13日に第2回インターカレッジコンペティションを開催。アジアで初めての開催となる関西ワールドマスターズゲームズ(WMG)2021を成功させ、関西を国内外にPRしていくために必要なアイデアを、従来の思考にとらわれない大胆かつユニークな発想と豊かな感性を持つ学生から広く集める目的ではじめたもので、第1回、第2回ともに、関西WMG2021を支援する企画として、「関西WMG2021の誘致による関西経済の活性化」をテーマに実施しました。

■参考 URL

- 第1回インターカレッジコンペティション (<http://www.sckansai.jp/contents/compe/inkare2014/>)
- 第2回インターカレッジコンペティション (<http://www.sckansai.jp/contents/compe/inkare2015/>)